

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	植物学会第81回大会
演題名	LMD法を用いたシロイヌナズナ切断花茎の組織癒合過程における時空間的遺伝子発現解析と植物ホルモン分析
発表者	中野渡幸[1]※、山田一貴[1]※、松岡啓太[1]、湯本絵美[1]、横田孝雄[1]、山根久和[1]、佐藤忍[2]、○朝比奈雅志[1]【植物生理学研究室】 ([1]; 帝京大・理工・バイオ、[2]; 筑波大・生命環境)
内容	レーザーマイクロダイセクション法を用いて植物凍結切片から回収した微量組織を用いて行った時空間的トランスクリプトーム・ホルモノーム解析に関する研究成果を発表した。 本研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「植物オキシリピンの生理機能の解明とその応用」、科学研究費補助金「切断組織の再生を制御する植物ホルモンと遺伝子の時空間的制御」による支援を受けて行ったものである。
関連画像	 